

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	放課後等デイサービス イージス		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 3日		～ 令和7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 3日		～ 令和6年 12月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもの満足度が高く、安心感をもって通所を楽しみにしてくれている	一人ひとりのアセスメントを専門的な視点で丁寧に実施することで、個別の目標設定とその達成のために必要なことをスタッフが一緒に考えていく	一度設定した目標は必要に応じて何度も見直しをし、そのための対策も試行錯誤し、本人にあった対策を探索していく
2	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達な配慮ができています	毎利用時に書面にて支援報告書をお渡しするだけでなく、個人情報に細心の注意を払いながらSNSを活用し活動内容の映像発信や保護者の方への情報伝達を実施している また対面でも直接保護者の方とお話しし意思疎通や情報伝達の充実を図っている	直接来所する機会の少ない保護者の方ともきめ細やかな意思疎通ができるの工夫に取り組んでいく
3	環境・体制整備が整っている	基準の配置職員に加え特別支援教育のベテランを加配職員として配置している また専門的支援(心理)や子育てサポート支援、自立サポート支援など充実している	現状で良しとせず常に改善点を考え事業所全体の質の向上を目指す

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等の策定、周知徹底が十分でない	利用児が自力で来所する等保護者が事業所に来所される機会が少ない方に対し、個別支援計画等の個別に提示するもの以外のマニュアル等の策定や周知徹底についてが十分ではない	個別支援計画の確認で来所される保護者へマニュアルを提示してある場所を具体的にお伝えする
2	事故等の発生時の連絡について、事故や怪我の発生の説明が不十分との意見があった	利用児(学校で簡単な処置を受け、学校から直接来所された利用児)から学校で怪我をした報告を受けたこと等の細かい報告が保護者に対してきておらず、どこで怪我をしたのか誤解を与えた	日々の支援内容の説明だけでなく体調や精神的な不調などを、今まで以上の丁寧な説明を心掛ける
3	放課後児童クラブとの交流や地域の子どもと活動する機会の保護者への周知ができていない	個別のニーズや目標に重点を置いているが、放課後児童クラブとの交流や地域の子どもと活動したいニーズがほとんどないため、定期的に事業所として計画をしていない	まずは放課後児童クラブと情報交換し、お互いのニーズを把握する